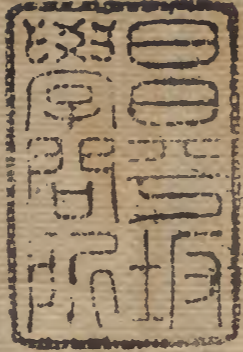


新類題和歌集

夏之上之上
七



		和書門	
三〇	二九	二五	二
冊	函	九	號
架	冊	二	類

庫文閣内		和書	
二〇	二九	二五	二
函	九	九	號
三	〇	二	類
架	冊	號	

内閣文庫	
番號	和 25592
冊數	30 (7)
函號	201 15



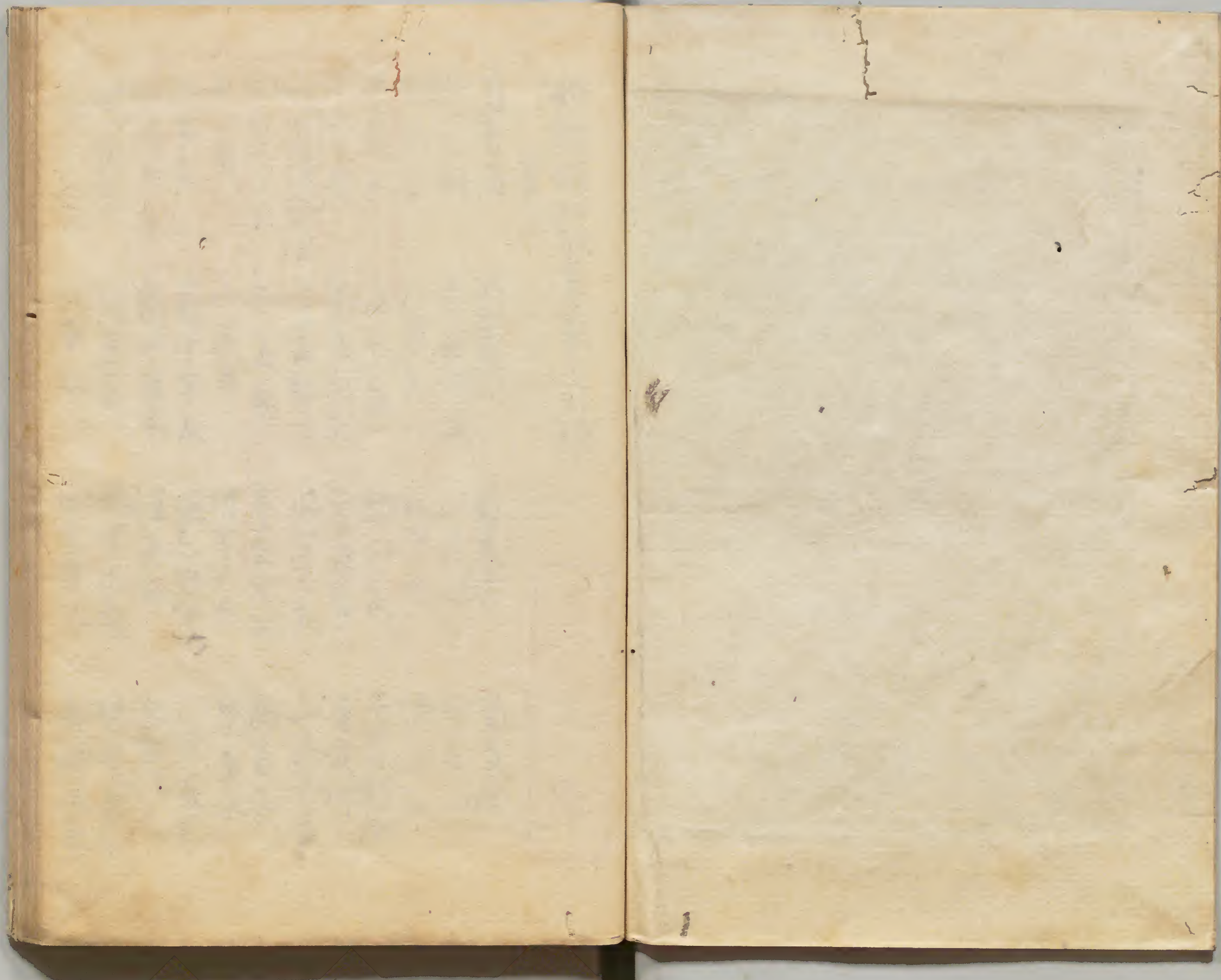
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





新類題和歌集夏上目錄

夏上

首夏月

首夏朝

首夏水

首夏夜

首夏詩

首夏早

首夏夜

首夏夜

首夏夜

首夏夜

首夏夜

首夏風

首夏朝露

杜首夏

社首夏

首夏郊

首夏郊

首夏郊

首夏郊

首夏郊

首夏郊

首夏郊

首夏雲

山首夏

社首夏

都首夏

首夏昔

水口首夏

首夏昔

社早夏

送夏如昨日

惜夏夜

雨中夏夜

田舍夏夜

首夏雨

首夏山

浦首夏

首夏新樹

首夏柳

山家首夏

旅首夏

早夏水

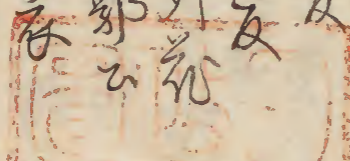
竹亭夏夜

夏夜惜雲

禁中夏夜

都鄙夏夜

淺草文庫



溪卯花
野徑卯花
卯花更路
棋路卯花
水口卯花
山家卯花
遠村卯花
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
田地卯花

園卯花
徑卯花
卯花去路
水口卯花
卯花
水口卯花
山家卯花
遠村卯花
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家

杜卯花
路卯花
卯花掩路
卯花隔水
岸卯花
溪卯花
山家卯花
田家卯花
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家
卯花鄰家

村卯花
汗路卯花
卯花花路
卯花花水
河卯花
社路卯花
山家卯花
田家卯花
卯花隔隣
卯花迴厓
垣根卯花
卯花連垣
卯花繞簷
樹陰卯花

卯花似夕
卯花似夕
柳懸葵
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕
卯花似夕

卯花似他
園卯花
柳以葵
卯花似他
卯花似他
卯花似他
卯花似他
卯花似他
卯花似他
卯花似他
卯花似他

卯花留客
懸葵
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客
卯花留客

再治卯花
每季懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵
卯花懸葵

山溪郭云
 河心郭云
 湖心郭云
 砥郭云
 社氏郭云
 郭云心古友
 山家郭云
 中郭云
 之上郭云
 郭云入夜琴
 郭云久友
 郭云谁急
 郭云出稀
 郭云欲改

樵溪郭云
 河心郭云
 湖心郭云
 伯郭云
 社氏郭云
 水心郭云
 山家郭云
 垣根郭云
 知心郭云
 船中郭云
 郭云望眠
 惜郭云
 郭云除稀
 郭云出山

水上郭云
 海郭云
 浦郭云
 溪郭云
 古寺郭云
 故心郭云
 古宅郭云
 心内郭云
 南山郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云

河郭云
 海溪郭云
 溪郭云
 禁中郭云
 山寺郭云
 市郭云
 周后郭云
 松间郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云

郭云思郭云
 苗根
 株玉苗
 夕郭云
 山畦子苗
 海心子苗
 走村子苗
 園子苗
 眉色牡丹
 端午述懷
 刈蒿蒲
 葛蒲翁
 水心葛蒲

郭云臨衣
 以反郭云
 忘早苗
 雨中子苗
 夕採早苗
 園色子苗
 海心子苗
 水心子苗
 夕心子苗
 五月朔
 玉
 笠日葛蒲
 胡葛蒲
 沃葛蒲

郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云
 郭云郭云

郭云增述懷
 株早苗
 胡子苗
 山田子苗
 山田子苗
 田家子苗
 民户子苗
 愛牡丹
 端午具
 庚葛蒲
 雨中葛蒲
 葛蒲
 沈葛蒲

杜標 標 雜家
梅 西久
杜 西
初 西
二 月 西 朔
連 日 西 朔
五 月 西 有 餘
顔 西 月 西
杜 西 月 西
臨 西 月 西
河 西 月 西
流 西 月 西
海 西 月 西

林標
戶 外 標
梅 西 送 日
沼 梅 西
五 月 西 雲
夕 西 月 西
五 月 西 送 日
五 月 西 欲 晴
苦 西 月 西
河 西 月 西
河 西 月 西
江 西 月 西
湖 西 月 西
湖 西 月 西

山家標
標 散
梅 西 晴
六 梅 西
曉 西 月 西
顔 西 月 西
五 月 西 送 日
五 月 西 晴
松 西 月 西
京 西 月 西
野 徑 西 月 西
江 西 月 西
湖 西 月 西
湖 西 月 西

里標
海 雨
梅 西 風 西
共 西 月 入 梅
湖 西 月 西
河 西 月 西
五 月 西 長
山 西 月 西
園 西 月 西
梅 西 月 西
池 西 月 西
河 西 月 西
海 西 月 西
浦 西 月 西

溪 西 月 西
溪 西 月 西
山 家 西 月 西
園 中 西 月 西
庭 西 月 西
庭 西 月 西
松 西 月 西
松 西 月 西
名 西 月 西
噴 之 水 鷄
池 水 鷄
杜 水 鷄
水 村 西 鷄
水 鷄
流 家 西 鷄

磯 西 月 西
溪 西 月 西
山 家 西 月 西
山 家 西 月 西
庭 西 月 西
庭 西 月 西
船 中 西 月 西
臨 石 西 月 西
山 西 月 西
噴 水 鷄
連 夜 水 鷄
池 水 鷄
池 水 鷄
山 家 水 鷄
戶 外 水 鷄

溪 西 月 西
山 家 西 月 西
山 家 西 月 西
古 西 月 西
園 庭 西 月 西
庭 西 月 西
臨 西 月 西
臨 西 月 西
月 前 水 鷄
夕 水 鷄
陽 水 鷄
池 水 鷄
池 水 鷄
水 鷄 河 方

溪 西 月 西
山 家 西 月 西
園 中 西 月 西
園 中 西 月 西
田 宅 西 月 西
池 西 月 西
霧 中 西 月 西
霧 中 西 月 西
噴 水 鷄
池 水 鷄
池 水 鷄
池 水 鷄
寺 邊 水 鷄
寺 邊 水 鷄
池 水 鷄

山 山 山
山 山 山
山 山 山
朝 朝 朝
朝 朝 朝
朝 朝 朝

首 夏
夏 夏
夏 夏
夏 夏
夏 夏
夏 夏

山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山
山 山 山

水 水
水 水
水 水
水 水
水 水
水 水

水 水
水 水
水 水
水 水
水 水
水 水

水 水
水 水
水 水
水 水
水 水
水 水

水 水
水 水
水 水
水 水
水 水
水 水

園首反
社

山集

五十七百九
内

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of items.

社

山集

五十七百九
内
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

Handwritten text in cursive script, continuing the list or index.

浦首反
社
都
新樹
友

山集
無

五十七百九
内

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of items.

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of items.

筆をたてて... 著 碇

こ 釘心

こ 昔

こ 林

こ 詩部云

こ 郭云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

... 通流 ... 著 碇 ...

水 口

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

日 抄部云

... 通流 ... 著 碇 ...

こ 釘心

こ 昔

こ 林

こ 詩部云

こ 郭云

こ 釘心

林あり

ここ水

後ここ

霧中ここ

送表如昨日

木高夏末

嘉吉世八

永宣

喜宣

永宣

三條

三條

皇嘉集

園原

百三

日

日

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

三條

永宣

喜宣

永宣

三條

三條

皇嘉集

園原

百三

日

日

樹陰夏末

霧中夏末

昔より夏

夏末惜ま

三條

永宣

喜宣

永宣

三條

皇嘉集

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

林ありては木の林一や二枚ありては林ありては

三條

永宣

喜宣

永宣

三條

三條

皇嘉集

園原

百三

日

日

日

晴々夜
朔

日

日

日

日

雨申
梅申
夜

Handwritten text in cursive script, likely a diary or journal entry, covering the right page of the spread.

杜々夜

田舎

都鄙

貴族

見知

日

通
檜

日

日

Handwritten text in cursive script, continuing the diary or journal entry on the left page of the spread.

疎不如去
ここ意風

秋思ここ

夏心ここ

冬思ここ

惜ここ

花露枝縁

花心意心

對樹恋心

最後思記

末意志心

都てはゆめはらぬにきりし指さぬの白くらん 秋思

夏の縁りよもむしむしはらむよふあふの香を掃り 冬思

鳴る花散るく心ゆくゆふの秋思の枝をゆらり 秋思

空のふもよもふもはらむしむしはらむしむし 冬思

よはらむ散るく心ゆくゆふの秋思の枝をゆらり 秋思

花露の枝の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 秋思

花心の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 秋思

對樹の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 秋思

最後の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 秋思

末意の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 秋思

春の思花

春の思花 古集

春の思花 古集

春の思花 古集

春の思花 古集

日

日

春の思花 古集

春の思花 古集

春の思花 古集

春の思花 古集

春の思花 古集

古集

新樹の月

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 千里

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

春の思花の香をゆらりゆらりゆらりゆらり 日

新樹間曉月

陳若華

窓のあもつ曉月... 花も散りて... 散一掃のまきあぬ... 花の影... 枝の影... 志の影...

日
玉露
花集

夏風

日
玉露
花集

夏風のせい... 花の影... 枝の影... 志の影...

雨中新樹

新魚首

日
玉露
花集

雨中新樹... 花の影... 枝の影... 志の影...

朝

日
玉露
花集

油心新樹

老心

嶺

連家

園

是部

杜

園

Handwritten text in cursive script, likely a list or notes related to the items above.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Main body of handwritten text in cursive script on the right page.

庭

信

社

庭

庭

庭

庭

庭

庭

庭

庭

Handwritten notes in cursive script.

Main body of handwritten text in cursive script on the left page.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or a specific note.

Handwritten marks or symbols.

銀樹陰茶 古集

こゝ童陰

こゝ海村清 古歌

雨申由解

こゝ森林多

彭家勝心

生津老豊

多彦陸成

新竹

こゝ瀾軒

若竹

篠竹不違君

稍々美成竹

送笋便忘

尋卯心

こゝ初用

見こゝ

卯心思

卯心盛

こゝ成意同

こゝ感久

月かこゝ

古集
古歌

百三
百三
百三

古集

古歌

古集

古歌

古集

古歌

古集

古歌

古集

古歌

古集

こゝの海村清の古歌

こゝの童陰の古歌

こゝの森林多の古歌

こゝの雨申由解の古歌

こゝの彭家勝心の古歌

こゝの生津老豊の古歌

こゝの多彦陸成の古歌

こゝの新竹の古歌

こゝの瀾軒の古歌

こゝの若竹の古歌

こゝの篠竹不違君の古歌

こゝの稍々美成竹の古歌

こゝの送笋便忘の古歌

こゝの尋卯心の古歌

こゝのこゝ初用の古歌

こゝの見こゝの古歌

こゝの卯心思の古歌

こゝの卯心盛の古歌

御宗似月歌
ここ似名
ここ似名

雨申ここ
雨後ここ

ここ似夕
ここ似夕
曉ここ

胡ここ
胡ここ

胡尺ここ

御宗似月歌
ここ似名
ここ似名

雨申ここ
雨後ここ

ここ似夕
ここ似夕
曉ここ

胡ここ
胡ここ

胡尺ここ

夕ここ
夕ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

夕附ここ
夕附ここ

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

遠見印
遠見
遠近
遠

河路印系
二二更路
二二朱路
二二掩路
二二菊路
二二隔水
樵路二二
水边二二
二二新水

一人官

樵歌

丸集

出歌集

園集

山歌集

日

東集

水路印系
御道二二
序二二
河二二
海辺二二

十歌集

五歌

四集

三集

二集

日

紅葉集

續櫻吹

百集

三歌集

Handwritten Japanese text in cursive style, covering the main body of both pages. The text is dense and appears to be a collection of poems or prose related to the titles listed in the margins.

浦平花

後々々

社額々々

古郷々々

水々々

里々々

Handwritten text in cursive script, likely a title or chapter heading.

Handwritten text in cursive script, continuing the narrative or list.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script, possibly a section marker.

山室知家

七郎

梅善集

石代集

西橋集

七郎集

文雅集

仙歌

七郎

Vertical handwritten text on the left side of the page, likely a list of names or titles.

Main body of handwritten text in cursive script on the left page.

隣り家

隣家

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

隣

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

古書の... 古書の... 古書の...

曉尋部

鄭集

五集

六集

七集

八集

久待

頻待

對月待

雨甲待

夕待

曉待

鄭集

七集

八集

九集

十集

十一集

夜待

夜待

同夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

夜待

鄭集

七集

八集

九集

十集

十一集

十二集

十三集

十四集

十五集

十六集

十七集

十八集

十九集

二十集

二十一集

二十二集

二十三集

二十四集

二十五集

二十六集

二十七集

二十八集

二十九集

三十集

三十一集

三十二集

三十三集

三十四集

三十五集

三十六集

三十七集

三十八集

三十九集

四十集

四十一集

四十二集

四十三集

四十四集

四十五集

四十六集

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of entries corresponding to the section headers above.

鄭集 七集 八集 九集 十集 十一集 十二集 十三集 十四集 十五集 十六集 十七集 十八集 十九集 二十集 二十一集 二十二集 二十三集 二十四集 二十五集 二十六集 二十七集 二十八集 二十九集 三十集 三十一集 三十二集 三十三集 三十四集 三十五集 三十六集 三十七集 三十八集 三十九集 四十集 四十一集 四十二集 四十三集 四十四集 四十五集 四十六集

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of entries corresponding to the section headers above.

鄭集 七集 八集 九集 十集 十一集 十二集 十三集 十四集 十五集 十六集 十七集 十八集 十九集 二十集 二十一集 二十二集 二十三集 二十四集 二十五集 二十六集 二十七集 二十八集 二十九集 三十集 三十一集 三十二集 三十三集 三十四集 三十五集 三十六集 三十七集 三十八集 三十九集 四十集 四十一集 四十二集 四十三集 四十四集 四十五集 四十六集

Handwritten text in cursive script, likely a list or index of entries corresponding to the section headers above.

鄭集 七集 八集 九集 十集 十一集 十二集 十三集 十四集 十五集 十六集 十七集 十八集 十九集 二十集 二十一集 二十二集 二十三集 二十四集 二十五集 二十六集 二十七集 二十八集 二十九集 三十集 三十一集 三十二集 三十三集 三十四集 三十五集 三十六集 三十七集 三十八集 三十九集 四十集 四十一集 四十二集 四十三集 四十四集 四十五集 四十六集

独清鄭

口
独清鄭

独清鄭

是性

甘字法

甘字法

甘字法

念法字法

念法字法

念法字法

同法字法

同法字法

同法字法

二二声

二二声

二二声

二二通

二二通

二二通

二二同

二二同

二二同

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

二二作

尋ねて
不尋ねて
清く

草葉集
草葉集
日

草葉集
草葉集
日

草葉集

草葉集の歌は、自然の美を詠み、
心の中を表現する。その言葉は、
簡潔でありながら、深い情感を
伝える。作者は、自然の恵みに
感謝し、人間の尊厳を肯定する。
その歌は、読者の心に残り、
心に響く。草葉集の歌は、
日本人の心を代表する。その
美しさ、その深さ、その情感、
それは、日本人の心を表現する
最高の芸術である。

基歌
龍久
玉彦
高木
為彦
佐藤
和光
佐原
寛胤
仁徳
邦彦
海徳
和彦

清く
不尋ねて
尋ねて
草葉集
草葉集
草葉集

草葉集
草葉集
草葉集

草葉集
草葉集
日

草葉集の歌は、自然の美を詠み、
心の中を表現する。その言葉は、
簡潔でありながら、深い情感を
伝える。作者は、自然の恵みに
感謝し、人間の尊厳を肯定する。
その歌は、読者の心に残り、
心に響く。草葉集の歌は、
日本人の心を代表する。その
美しさ、その深さ、その情感、
それは、日本人の心を表現する
最高の芸術である。

佐藤
佐原
寛胤
仁徳
邦彦
海徳
和彦

例々着月 出親集
夕々々々 夫木

初々々々

初々々々

車々々々

山々々々 教木

山々々々 教木

陽々々々 教木

陽々々々 教木

二三

Handwritten cursive text in vertical columns, likely a transcription of a document or a list of items.

Handwritten cursive text in vertical columns, continuing the transcription or list.

水々々々

山々々々 教木

山々々々 教木

日

Handwritten cursive text in vertical columns, continuing the transcription or list.

舟中々々

Handwritten cursive text in vertical columns, continuing the transcription or list.

舟中々々 教木

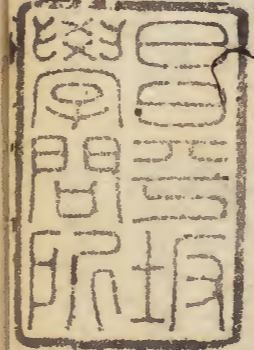
舟中々々

舟中々々

舟中々々

魏
 周
 漢
 唐
 宋
 明

日



鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭

鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭
 鄭

(The left page of the document is mostly blank with some faint smudges and discoloration, indicating it may have been a flyleaf or the start of a text that is mostly illegible.)

